

平成24年度 祝 田子町表彰条例表彰式



表彰条例表彰式

11月9日、平成24年度田子町表彰条例表彰式が行われ3名が表彰されました。

◎被表彰者 中村春治（前列左から2人目） 畠山嘉昭（前列中） 内條都雄（前列右から2人目）

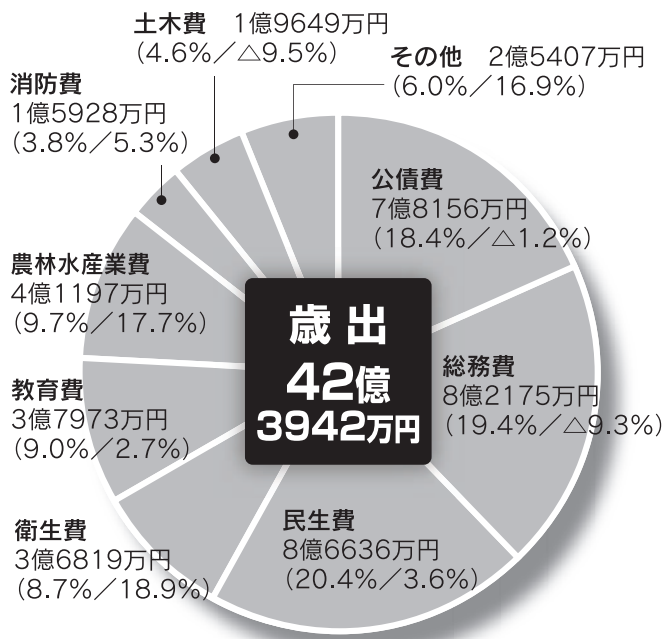
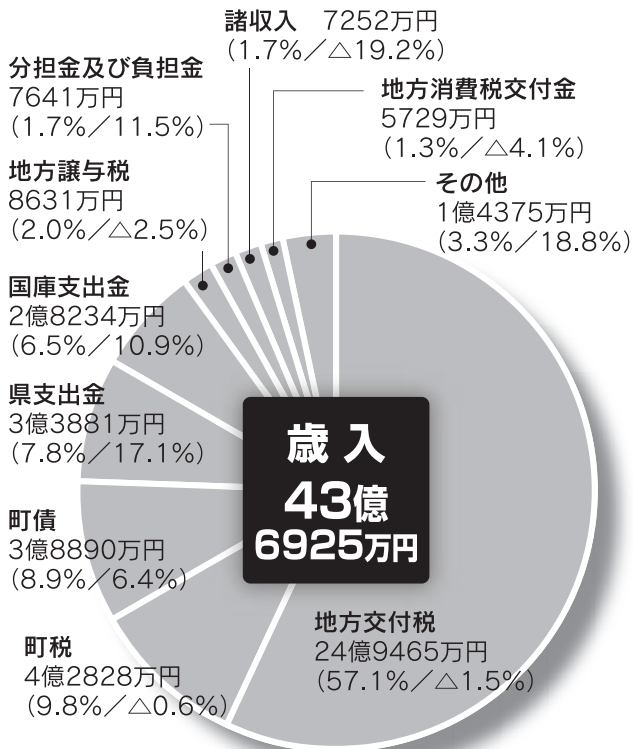
CONTENTS

- 今月の話題…………… 2
- トピックス…………… 5
- 公民館情報…………… 6
- 図書館情報…………… 7
- お知らせ…………… 8
- 情報スクランブル…………… 10



平成23年度一般会計歳入歳出決算状況

(構成比／前年度対比)



平成23年度まちの決算の概要と主な事業

平成24年9月の町議会第3回定例会において、平成23年度一般会計及び特別会計の決算が承認されました。

(実質収支は1億2608万5千円)となりました。

◆一般会計決算概要
一般会計の決算は、歳入総額が43億6925万1千円、歳出総額42億3942万3千円で、差引1億2982万8千円の形式収支が、これは主に災害復旧事業となりまして、これは町債及び県支出金の増額が主要因となっています。

業及び山のみち地域づくり交付金事業(林道開設)の実施に伴うものです。その他の行政経費についても、節減合理化に努めながら、産業経済、生活基盤の整備など諸施策に関連する事務事業を展開しました。

◆平成23年度の主な実施事業(一般会計)

- ▼総務費 8億2175万4千円
戸籍、住民票交付などの町の基本的な業務からT C V関連事業、国際交流推進事業、選挙執行、統計など幅広い事務事業に使われています。
- ◎国際交流関連事業 2040万4千円
- ◎集会施設管理費 769万8千円
- ◎その他、電算推進事業、コミュニケーション活動費など
- ◎選挙費 2867万2千円
- ◎T C V管理運営事業 1億89万3千円
- ◎タプコピアンプラザ及びT C V管理運営事業
- ◎高齡者福祉・医療費 2億9286万8千円
- ◎保育園運営費負担金 1億499万1千円
- ◎子育て支援事業 1793万4千円
- ◎その他、子ども手当支給費、敬老会開催事業など

▼民生費 8億6636万3千円

高齡者や身体障害者、児童などへの福祉施策に使われています。

- ◎健康診査・予防接種事業 3083万8千円
- ◎診療所・老健施設特別会計繰出金 1億6909万3千円
- ◎三戸地区塵芥処理事務組合負担金 6523万6千円
- ◎その他、合併処理浄化槽設置事業、廃棄物不法投棄
- ▼衛生費 3億6819万4千円
各種検診や予防接種、乳幼児医療、診療所等特別会計への繰り出しなどの保健衛生、ごみ処理対策などに使われています。

●平成23年度 歳入歳出予算の各会計別決算概要

(単位：千円)

会計区分	予算現額	歳入		歳出	
		決算額	収入率	決算額	執行率
一般会計	4,368,425	4,369,251	100.0%	4,239,423	97.0%
特別会計	2,764,035	2,755,240	99.6%	2,700,045	97.6%
国民健康保険事業	1,086,283	1,085,457	99.9%	1,062,258	97.7%
後期高齢者医療	60,233	58,864	97.7%	58,711	97.4%
介護保険事業	937,015	922,664	98.4%	918,183	97.9%
介護サービス事業	18,789	19,413	103.3%	18,463	98.2%
町立田子診療所及び 介護老人保健施設事業	661,715	668,842	101.0%	642,430	97.0%
合計	7,132,460	7,124,491	99.8%	6,939,468	97.2%
企業会計	水道事業	収益的収入	141,792	132,806	93.6%
		収益的支出	164,603	-	-%
		資本的収入	78,204	78,204	100.0%
		資本的支出	132,692	-	-%

※予算現額は、24年度への繰越明許費を除いています。

対策事業など

▼農林水産業費

4億1197万円

農林畜産業の振興対策や
農地、山林等の保全などに
使われています。

◎中山間地域等直接支払制

度推進事業

3847万円

◎たつこにんにく振興対策
事業

689万8千円

◎葉たばこ振興対策事業

400万円

◎その他、農業振興事業、

農道整備事業、牧野管理事
業など

に使われています。

◎八戸広域消防費負担金

1億499万3千円

◎その他、消防施設の維持
管理、消防団の運営や防災
対策事業など

◎その他、体育施設、学校
給食センター等の運営など

▼議会、労働、商工費
など

◎議会費（町議会の運営）

797万7千円

◎労働費（勤労者対策）

1130万5千円

◎商工費（商工観光振興）

813万5千円

◎災害復旧費（町道ほか）

799万3千5百円

◎諸支出金（水道会計繰出）

169万6千円

◎公債費（町債の償還）

7億815万6千円

◎その他、道路維持管理事
業、住宅管理事業など

◎除雪費

246万8千1百円

◎道路新設改良事業

551万4千7百円

▼消防費
1億592万8千1百円

消防防災対策の充実など

◎幼稚園及び小・中学校管
理運営費

1億337万5千8百円

◎図書館運営事業

1940万2千円

▼教育費
3億797万3千2百円

小・中学校や幼稚園にお
ける教育、社会教育及びス
ポーツ振興などに使われて
います。

決算審査
の概要

庁内の連携をさらに強化し、効果的な
収入未済額の徴収に一層の努力を

一般会計及び特別会計とも、予算の執行については、
効率的かつ適正な執行が行われていることを確認し、事
業の執行についてもおおむね良好に進捗しており成果が
認められた。

ただ、町税・国保税及び負担金等収入未済額の徴収に
は相当の努力の跡が見受けられるものの、依然として収
入未済額は増加と長期化の傾向にある。特に、年数が経
過したものは一層累積の状況にあることから、滞納整
理の推進と県市町村総合事務組合との連携を一層強化
し、徴収の効果を上げるとともに適正な欠損処分処理を
望む。

また、収入未済額の増加は一般会計では、町税、負担
金及び使用料等、特別会計の国保税においても年々増加
の傾向にあり、これらも含めて庁内の連携はもちろんの
こと、情報収集等に努め、より一層の協力が必要と思わ
れる。なお、不納欠損処理についてはその理由と手続き
等を慎重に審査をしたが、これは実情やむを得ないもの
であると認めた。

次に、歳出面については、交付税等の減少が進むなか、
年々厳しさが増す昨今であるので、健全且つ着実な財政
運営を図るべく歳出の抑制に努めなければならないもの
と思われる。

よって、今後の事務事業の予算編成及び予算執行に当
たっては、町財政運営計画及び本町のおかれている現実
への認識を深め、職責上の自覚をもってこれに臨み、行
政上の効果を高めるよう努力していただきたい。特に他
団体への補助金交付については、補助金交付申請書並び
に決算書の精査を綿密に行い、適正なる交付を望むもの
である。

また、特別会計に係わる事業運営に当たっては、国保、
後期高齢者医療、介護保険事業等に係る経費が年々増加
の傾向にあり、一般会計からの繰出金依存度を軽減する
ためにも予防医療事業に力を入れる等創意工夫に努力さ
れることを深く望む。

田子町監査委員 瀬川金悦・砂子田康雄

田子町財政状況等一覧表（平成23年度決算より）

（注）項目ごとに単位にあわせて四捨五入していますので、差引、合計などが一致しない場合があります。（単位：百万円）

標準税収入額等 A	普通交付税額 B	臨時財政対策 債発行可能額 C	標準財政規模 A+B+C
615	2,237	174	3,026

1. 一般会計等の財政状況

（単位：百万円）

会計名	歳入	歳出	形式収支	実質収支	他会計等からの繰入金	地方債現在高	債務負担行為に基づく支出予定額	備考	実質赤字額
一般会計	4,369	4,239	130	126	20	6,306	75		—

（注）「一般会計等」の数値は、各会計間の繰入・繰出などを控除（純計）したものであることから、各会計間の合計額と一致しない項目がある。

2. 公営企業会計等の財政状況

（単位：百万円）

会計名	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	純損益 (形式収支)	資金剰余額／不足額 (実質収支)	他会計等からの繰入金	企業債(地方債)現在高	左のうち一般会計等繰入見込額	備考
水道事業特別会計	127	152	△ 25	96	2	1,317	0	法適用
国民健康保険事業勘定特別会計	1,085	1,062	23	23	106	0	0	
診療所・老健特別会計	669	643	26	26	169	22	22	
介護保険事業勘定特別会計	922	918	4	4	148	0	0	
介護サービス事業勘定特別会計	19	18	1	1	7	0	0	
後期高齢者医療特別会計	59	59	0	0	27	0	0	
計				150		1,339	22	—

（注）1. 法適用企業とは、地方公営企業法の全部又は一部を適用している公営企業である。
2. 法適用企業に係るもの以外の特別会計については「総収益」「総費用」「純損益」の欄に、それぞれ「歳入」「歳出」「形式収支」を表示している。
3. 「資金剰余額／不足額（実質収支）」は、地方公共団体財政健全化法に基づくものであり、資金不足額がある場合には負数（△～）で表示している。
4. 「左のうち一般会計等繰入見込額」は、企業債（地方債）現在高のうち将来負担比率に算入される部分の金額である。

3. 関係する一部事務組合等の財政状況

（単位：百万円）

一部事務組合等名	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	純損益 (形式収支)	資金剰余額／不足額 (実質収支)	企業債(地方債)現在高	左のうち一般会計等負担見込額	備考
青森県市町村総合事務組合	1,153	1,123	30	30	0	0	
青森県市町村職員退職手当組合	13,575	12,266	1,309	1,309	0	0	
三戸郡町村会館管理組合	16	16	0	0	0	0	
八戸地域広域市町村圏事務組合	9,753	9,262	491	235	4,160	48	
青森県交通災害共済組合	219	195	24	24	0	0	
三戸郡福祉事務組合	734	691	43	43	111	9	
青森県後期高齢者医療広域連合	478	459	19	19	0	0	
青森県後期高齢者医療広域連合(医療)	143,351	142,876	475	473	0	0	
三戸地区環境整備事務組合	185	179	6	6	155	30	
三戸地区塵芥処理事務組合	408	399	9	9	323	65	
田子高原広域事務組合	20	16	4	4	19	17	
計				2,152	4,768	169	

4. 地方公社・第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況

（単位：百万円）

地方公社・第三セクター等名	経常損益	純資産又は正味財産	当該団体からの出資金	当該団体からの補助金	当該団体からの貸付金	当該団体からの債務保証に係る債務残高	当該団体からの損失補償に係る債務残高	一般会計等負担見込額	備考
(社)田子町農村振興公社	△ 3	43	30	0	0	—	0	0	
(財)にんにくネットワーク	0	32	20	0	0	—	0	0	
(財)田子町にんにく国際交流協会	△ 15	429	9	14	0	—	0	0	
計			59	14	0	0	0	0	

（注）損益計算書を作成していない一般社団法人及び一般財団法人（旧公益法人会計基準を適用している場合）は「経常損益」の欄には当期正味財産増減額を表示している。なお、新公益法人会計基準を適用している場合は、一般正味財産増減の部の当期経常増減額を表示する。

5. 充当可能基金の状況

（単位：百万円）

充当可能基金名	平成22年度 A	平成23年度 B	差引 B-A
財政調整基金	220	290	70
減債基金	143	193	50
その他充当可能基金	392	447	55
計	755	930	175

（注）「充当可能基金」とは、基金のうち地方債の償還等に充当可能な現金、預金、国債、地方債等の合計額をいい、貸付金及び不動産等を含まない。

6. 財政指標の状況

（単位：％（財政力指数を除く））

財政指標名	平成22年度 A	平成23年度 B	差引 B-A	早期健全化 基準	財政再生 基準	資金不足比率 (公営企業会計名)	平成22年度 A	平成23年度 B	差引 B-A
実質赤字比率(赤字の場合「△」)	4.13	4.16	△ 0.52	△ 15.00	△ 20.00	水道事業特別会計	80.1	77.6	13.6
連結実質赤字比率(赤字の場合「△」)	10.17	9.17	△ 0.58	△ 20.00	△ 40.00				
実質公債費比率	16.0	14.0	△ 2.7	25.0	35.0				
将来負担比率	115.0	104.7	△ 30.9	350.0					
財政力指数	0.19	0.19	△ 0.01						
経常収支比率	89.1	89.3	△ 3.3						

（注）1. 「実質赤字比率」・「連結実質赤字比率」・「資金不足比率」は負数（△～）で表示しており、収支が黒字の場合には便宜的に当該黒字の比率を正数で表示している。
2. 「資金不足比率」の早期健全化基準に相当する「経常健全化基準」は、公営競技を除き、一律△20％である（公営競技は0％）。
3. 「資金不足比率」について、事業の規模が零となる場合には、「※」で表示している。



被表彰者を代表して謝辞を述べる中村さん

**長年の功績を讃えて！
平成24年度田子町表彰
条例表彰式！**

役場で行われた表彰条例表彰式では3名が表彰され、はじめに山本晴美町長が「皆様は町民の鏡といえる方々であり、深甚なる敬意と感謝を表します」と式辞を述べました。また、被表彰者を代表して中村さんは「この受賞に慢心せず、これから町の発展に寄与していきます」と謝辞を述べました。

被表彰者3名の功績は次のとおりです。

◎地方自治の振興発展に貢献

【第2条第1項第5号該当】
▽中村春治（74・野月）

キノコ採り遭難を想定して山岳遭難救助訓練！

10月10日、砂防愛ランド付近で山岳遭難救助訓練が行われました。これは、青森県山岳遭難防止対策協議会三戸支部（木村昭人支部長）の主催によるもので、三戸警察署、三戸消防署、田子・三戸・南部の3町消防団と町役場職員ら約80名が参加しました。

訓練では、砂防愛ランド付近から入山した男性が遭難したとの届け出に基づき、山中を連携して搜索し、けがをして動けなくなっていた遭難者を担架で運び救出しました。

行政連絡員18年
行政事務連絡担当者4年
野月自治会長23年
▽畠山嘉昭（66・新田）
行政連絡員13年
行政事務連絡担当者4年
新田自治会長17年

◎消防に貢献

【第2条第1項第11号該当】
▽内條都雄（57・茂市）
消防団員30年



会長賞を受賞した大村さん

大村さんが青森県統計協会会長賞を受賞

10月26日、第51回青森県統計大会が十和田市で開催され、大村建司さん（76・

講評で木村支部長は、「訓練に勝る備えなし。万一遭難が発生した場合は、今回の訓練を生かしてほしい」と、参加者に対して協力を呼びかけました。

（三戸警察署 提供）



真剣に取り組む参加者

関下）が青森県統計協会会長賞を受賞しました。これは、青森県統計協会主催によるもので、大村さんの長年にわたる調査員としての活動が認められ、今回の受賞に至りました。

また、平成24年度青森県統計グラフコンクールでは、櫻場悠斗さん（清水頭小5年）が入選し、大熊佑奈さん（同4年）、森崎祐加さん（同6年）が佳作を受賞しました。

砂場さんが会長賞受賞

11月5日、田子保育園の砂場果実さん（5歳）が、防災フェスタ2012消防団画コンクールで防災協会会長賞を受賞し、その報告



受賞した砂場さん（中）

に役場を訪れました。

砂場さんの作品は、約700点の応募の中から選ばれ、火災予防を呼びかけるポスターとして掲示されます。

祝100歳！ 澤頭サタさんに敬老祝金贈呈

11月7日、満100歳のお誕生日を迎えた澤頭サタさん（長坂）の長寿を祝い、町から敬老祝金と花束が贈られました。澤頭さんは、普段は家の掃除をし、天気が良い日は外で草取りをして元気に過ごしています。

町内で暮らす100歳以上の長寿の方は、澤頭さんを含めて6名になりました。



100歳を迎えた澤頭さん（右）

■行事等に関するお問い合わせは、田子町教育委員会スポーツ・社会教育グループ（☎20-7070）
または上郷公民館（☎33-1811）までお願いします。

第39回新春書き初め大会



第38回新春書き初め大会の様子

新しい年を迎え、新鮮な気持ちで書き初めにチャレンジしませんか。

▽と き 1月10日（木）午後1時30分～

▽ところ 中央公民館ホール

▽集合時間 参加する方は、午後1時までに会場へお集まりください。

なお、書き初め終了後映写会を行います。

田子町文化賞・スポーツ賞推薦願書受付中

平成24年田子町文化賞・スポーツ賞の推薦願書を受付しております。

この賞は平成24年1月1日から12月31日までの実績（過去の実績も含む）に基づき、それぞれの表彰規程により表彰するものです。文化賞の表彰の種類は文化賞、文化功労賞、文化奨励賞、児童・生徒文化奨励賞でスポーツ賞の種類はスポーツ大賞、スポーツ功労賞、スポーツ奨励賞、スポーツ賞です。審査会は2月上旬に行われ、表彰式は平成25年2月21日（木）中央公民館で行われる予定です。

なお、推薦書の提出締め切りは平成25年1月16日（水）までです。

各団体等及び、みなさんからの情報をお待ちしております。

平成24年度田子神楽後継者養成講座 成果発表会

11月2日、平成24年度田子神楽講座成果発表会が開催されました。

この発表会は、神楽講座受講生の成果発表会の場として毎年開催しております。

今年は、中央公民館ホールで午後5時30分からの開始で、神楽講座受講生小学校から高校生まで49名が参加し講座で練習してきた舞（番楽・笠舞・傘舞・盆舞）の4演目とお囃子（太鼓・笛・鉦）の3種類を元気いっぱいに町民のみなさんに披露しました。



番楽を披露する小学生



盆舞を披露する中学生

●成人式スタッフとして あなたも参加しませんか

平成25年1月13日（日）、田子町成人式が開催されます。スタッフ参加募集中です。詳しくは教育委員会へお問い合わせください。

みんなでチャレンジ 公民館講座のお知らせ

●ストレッチヨガ講座

▽と き 12月7日・21日（金）
午後7時～9時

▽ところ 中央公民館和室

▽持ち物 バスタオル、タオル等

●生花講座

▽と き 12月21日（金）
午後6時30分～

▽ところ 中央公民館研修室

▽材料費 1,000円程度

▽持ち物 花はさみ、カッター

▽申込み 随時受付

●フラワーアレンジメント教室

▽と き 12月25日（火）
午後7時～9時

▽ところ 上郷公民館研修室

▽材料費 2,000円程度

▽テーマ 「お正月」

▽申込期限 12月20日（木）

●水曜わんぱくじゅく

▽と き 12月19日（水）
午後3時～5時

▽ところ 上郷公民館研修室

▽申込み 当日受付します



「水曜わんぱくじゅく」で「ひよこ」の小物入れを作る子どもたち

図書館情報

「クリスマスとお正月」 特集

●「クリスマスとお正月の本」 展示と貸出

この季節にぴったりな本の展示と貸出です。子どもたちにはクリスマス絵本や十二支のお話を、大人向けにはおもてなし料理本、年賀状の書き方、フラワーアレンジメントなどの本をおすすめします。この機会に

ご家族みなさんで図書館にどうぞ来館ください。

- ピヨピヨメリークリスマス
- まめうしのクリスマス
- 十二支のはじまり
- 素敵におもてなし
- 手づくりクリスマスBOOK
- 季節を楽しむリースづくり

●本の読みかせととしょかん クラブ



としょかんクラブ
くみんな真剣です

▼対象 小学校低学年までのお子さん
と保護者の方

▼日時

12月8日(土) 午前10時30分

◎としょかんクラブ内容
クリスマスのおりがみ

▼日時

12月22日(土) 午前10時30分

◎としょかんクラブ内容
クリスマスカード作り

お子さんやお孫さんといっしょに、図書館で楽しいひとときを過ごしませんか?

●CDの貸出

図書館ではCDの貸出もしています。一人3枚まで貸出期間は1週間です。新しいCD65枚は落語、ジャズ、クラシック、ロックなど様々なジャンルを揃えました。どうぞご利用ください。



CD貸出も
あります
「九九
のうた」

●年末一人10冊貸出します

▼期間 12月15日(土)~28日(金)

▼内容

どなたでも一人10冊まで貸出
図書館年末年始休館日は12月29日(土)から1月4日(金)までの7日間です。利用者のみなさまには大変ご不便をおかけしますが、どうぞご了承ください。

なお、年末年始の休館中は、本を返却するブックポストはご利用せず、1月5日(土)以降のご利用をお願いします。

▼12月の図書館行事
本の読みかせととしょかんクラブ
クリスマスのおりがみ
▼12/22(土) 午前10時30分
本の読みかせととしょかんクラブ
クリスマスカード作り
▼12/22(土) 午後1時10分(木)
読書マラソン

田子町立図書館 ☎20-7221
曜日(館内整理日)
毎週月曜日・火曜日・祝日・第4木曜日

図書館の開館時間
水・土・日 午前10時~午後6時
日曜日 午前10時~午後4時
図書館休館日

2012 12月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

2013 1月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

▼色の濃い日が休館日です。

新刊案内

●社会

- ▽戦後史の正体1945-2012 / 孫崎享 / 319マ
- ▽拉致と決断 / 蓮池薫 / 391ハ

●健康

- ▽NHKためしてガッテン 脱・糖尿病の「超」常識 / 493エ
- ▽血圧・血糖・コレステロールを下げる! 野菜のパワーまるごと健康レシピ / 498ケ

●料理・掃除

- ▽うかたまのおやつ本 / 596ウ
- ▽沢村貞子の献立日記 / 596サ
- ▽一汁一菜 / 飛田和緒 / 596ヒ
- ▽人生がときめく片づけの魔法2 / 近藤麻理恵 / 597コ

●農業

- ▽幸福な田舎のつくりかた / 金丸弘美 / 601カ

●時代小説

- ▽光圀伝 / 沖方丁 / 913ウ
- ▽居眠り磐音江戸双紙40 / 春霞 / 乱 / 佐伯泰英 / 913サ
- ▽吉原裏同心17 / 夜桜 / 佐伯泰英 / 913サ
- ▽花見ぬひまの / 諸田玲子 / 913モ

●ミステリー

- ▽はぶらし / 近藤史恵 / 913コ
- ▽ヒートアップ / 中山七里 / 913ナ
- ▽十津川警部猫と死体はタンゴ鉄道に乗って / 西村京太郎 / 913ニ
- ▽十津川警部日本縦断長篇ベスト選集22 / 西村京太郎 / 913ニ
- ▽禁断の魔術 / 東野圭吾 / 913ヒ
- ▽ソロモンの偽証 / 第3部 / 宮部みゆき / 913ミ

●そのほかの小説など

- ▽さようなら、猫 / 井上荒野 / 913イ
- ▽犬とハモニカ / 江國香織 / 913エ
- ▽思いを伝えるということ / 大宮エリー / 913オ
- ▽空より高く / 重松清 / 913シ
- ▽生きるほくら / 原田マハ / 913ハ
- ▽ノエル / 道尾秀介 / 913ミ
- ▽水のかたち / 上下巻 / 宮本輝 / 913ミ

●エッセイ

- ▽本屋さんで待ちあわせ / 三浦しをん / 914ミ
- ▽三谷幸喜のありふれた生活10 / 914ミ

●手記

- ▽島へ免許を取りに行く / 星野博美 / 916ホ

■ 無料人権相談、特設行政相談の合同相談所開設

▼日時 12月11日（火）午前10時～午後3時

▼場所 役場第1会議室

▼相談内容

家庭内のいざこざ、相続関係、戸籍関係、登記関係、いじめ、借地・借家のトラブル、金銭貸借のトラブル、その他日常生活における困りごと等
行政に対する苦情、要望等

▼相談員

- ・人権擁護委員 原靖之、田沼寛子、川上幸子
- ・行政相談委員

欠端則夫、総務省青森行政評価事務所行政相談官

※相談内容については秘密を守ります。

問 役場住民課住民環境グループ ☎20-7113



（左から）
田沼寛子さん
原靖之さん
川上幸子さん
欠端則夫さん

■ 家畜を飼っている方の飼養報告について

平成22年の口蹄疫や高病原性鳥インフルエンザの大規模な発生をふまえて家畜伝染病予防法が改正されたことにより、昨年から牛・豚・馬・鶏等の家畜を所有している方やペットとして鶏（チャボ、ウコッケイ等を含む）、アヒル、キジ、ホロホロ鳥、うずら等を飼っている方すべてに、年1回、その飼養状況などを報告することが法律で義務付けられています。報告の方法や期日は次のとおりですが、報告用紙や不明な点等のお問い合わせは、下記までお願いします。

▼報告の方法

飼養場所や頭羽数などを所定の『定期報告書』に記入

▼報告書の提出先

八戸家畜保健衛生所または市町村畜産担当課窓口

▼報告期日 毎年2月1日の状況を4月15日（鳥類は6月15日）まで

問 役場産業振興課畜産担当 ☎20-7115

問 八戸家畜保健衛生所 ☎0178-27-7415

■ 放送大学4月生募集のお知らせ

放送大学では、平成25年度第1学期（4月入学）の学生を募集しています。

▼出願期間 平成25年2月28日

問 放送大学青森学習センター ☎0172-38-0500

問 八戸サテライトスペース ☎0178-70-1663

■ 介護予防教室参加者募集のご案内

歳をとると体の機能が低下してくるのは仕方ないと思いませんか。長い人生を自分らしく元気で過ごすためには、常日頃から高齢者の皆さん自らが、運動や食事、口腔ケアなど、身近なところからの注意点を知り積極的に介護予防に取り組むことが大切です。町では様々な介護予防事業を行っています。ぜひご参加ください。

★元氣アップ教室

筋力アップやバランス能力向上をめざした運動や栄養改善・お口の健康に関する話など総合的に介護予防に取り組む内容です。



▼期間

12月下旬～平成25年3月 毎週1回（火）全13回

▼場所 せせらぎの郷

▼対象者

◎65歳以上の町民で、生活機能の低下が心配される方（生活状態に関する基本チェックリストで教室参加が望ましいと判定された方）→健診時に実施し対象となった方にはご案内を送付します。

◎生活機能の低下はないが、介護予防に積極的に取り組みたい方

※いずれも医師に運動を禁止されていない方

▼定員 15人

★生きがい倶楽部

脳トレーニング、手工芸、軽体操、ゲーム、外出などを通じて仲間と楽しく交流し、介護予防に取り組みます。



▼期間 通年 毎週1回 午前10時～午後2時

▼場所 せせらぎの郷（月） 上郷公民館（金）

▼対象者

概ね65歳以上で、要介護認定を受けていない方

※自分で車の乗り降りができる方に限ります

★認知症予防教室

脳の健康状態をチェックし、認知機能訓練を目的にレクリエーションや様々な課題などを実施し、認知症予防に取り組めます。

▼期間

通年 毎週1回（金）午後1時30分～3時30分

▼場所 せせらぎの郷

▼対象者

概ね65歳以上で、認知症の予防に関心がある方

上記の各教室へ参加を希望する方は、せせらぎの郷へお申し込みください。希望者には送迎を行います。

▼お申込み・お問い合わせ先

せせらぎの郷 ☎20-7100

■ 役場等年末年始休業のお知らせ

▼12月29日(土)～1月3日(木)

田子町役場、町立田子診療所、タブコピアンプラザ、せせらぎの郷、中央公民館、上郷公民館、農業者トレーニングセンター

▼12月29日(土)～1月4日(金)

町立図書館

▼1月1日(火)

田子町社会福祉協議会、老人デイサービスセンター

▼12月30日(日)～1月3日(木)

田子町老人福祉センター



■ 除雪作業にご協力を！

◎作業中の除雪車にはご注意ください。

◎自宅の入口前の雪は各家庭での処理をお願いします。

除雪車で寄せた雪や各家庭の雪を道路に押し出さないでください。



◎路上駐車は絶対にしないでください。

除雪作業を中断しなければならない場合もあります。特にサンモール住宅内、町営住宅内の道路はご注意ください。



◎公共施設等駐車場への深夜、早朝の駐車はしないでください。

特にトレセン、タブコピアンプラザ、サンモール、町立田子診療所の各駐車場

◎路上に私有物がはみ出さないようにしてください。

除雪車が衝突または巻き込んで事故の原因となります。

◎流雪溝や用排水路へ雪を捨てる際には十分注意してください。

大雪の時に一斉に投雪しますと、あふれたり凍結して下流の住民に迷惑がかかります。地域で話し合い、時間差で処理してください。

問 田子町役場 ☎ 32-3111 (代表)

問 役場建設課建設グループ ☎ 20-7117

■ 戦没者遺児の皆さんへ

財日本遺族会は、「戦没者遺児による慰霊友好親善事業」の参加者を募集しています。

同事業は、父等の戦没した旧戦域を訪れ、慰霊追悼を行うとともに、同地域の住民と友好親善をはかることを目的としています。

実施地域、日程等の詳細は下記までお問い合わせください。

問 財日本遺族会事務局 ☎ 03-3261-5521

■ 12月1日～7日は雪崩防災週間です！

青森県は県土全体が豪雪地帯であり、さらに15地域(旧市町村単位)が特別豪雪地帯として指定されています。また、県内では、死者2名を出した平成19年2月の八甲田山における雪崩をはじめ、多くの雪崩災害が発生しています。家の裏、生活道路や通学路、スキー場などのレジャー区域等、危険は様々な形で身近な場所に潜んでいます。積雪時は斜面を注意深く観察し、兆候を発見したら早めの避難・連絡を心がけてください。

一人ひとりが『心の防災スイッチ』をONにして、雪崩災害による被害ゼロを目指しましょう。

▼連絡先

役場建設課建設グループ ☎ 20-7117

青森県国土整備部河川砂防課砂防グループ

☎ 017-734-9670

◎参考URL

(青森県ホームページ・平成24年度雪崩防災週間)

<http://www.pref.aomori.lg.jp/kotsu/build/H24nada-rebousai.html>

■ 住宅リフォームの補助金申請受付します！

●補助率10% 上限額20万円

(耐震性能向上の場合のみ、補助率20% 上限額60万円)

▼受付期限 12月28日(金)まで

問 役場建設課建設グループ ☎ 20-7117

■ 事業主の皆さん 町民税・県民税は便利な特別徴収(給与天引き)で納めましょう

特別徴収とは、所得税の源泉徴収と同様に、事業主が従業員へ毎月支払う給与から町民税・県民税を徴収(天引き)し、従業員に代わって納付する制度です。

※所得税の源泉徴収義務がある事業主は、地方税法第321条の4の規定により、町民税・県民税を特別徴収しなければなりません。

特別徴収は次のような利点があります。

◎町が従業員ごとの税額をお知らせするので、税額を計算する手間がかからない。

◎従業員が個々に納付する手間が省ける。

◎納め忘れがない。

◎年12回で1回あたりの納付額が少ない。

特別徴収を実施されていない事業主の方は、特別徴収への切り替えをお願いします。

特別徴収を始める場合は、下記までお問い合わせください。

問 役場税務課 ☎ 20-7112



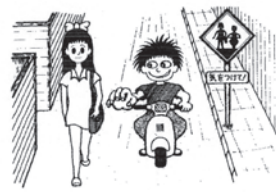
■警察署コーナー



●年末年始の外出には
注意をしましょう

12月は師走、お師匠さんも支払いなどで多忙になる時期となりました。

各家庭においても、お正月の準備



など自宅を空ける時間が多くなり、また外出時に多額の現金を

持ち歩くと思いますが、楽しいはずの年末年始に盗難の被害に遭っては気持ちの悪いものではありません。

◎外出する際の注意

○自宅の玄関と勝手口の施錠の確実な確認

○隣近所へ外出する旨の声をかけ

○外出先ではカバンを離さない、チャックを開けたままにしないなどを行って、盗難に注意しましょう。

▼三戸警察署

田子警察官駐在所

■消防署コーナー



寒い季節になり、暖房器具などを使う機会が多くなります。使用前に点検をして、安全に正しく使用しましょう。暖房器具の使用には次のことに注意しましょう。

◎暖房器具の取扱い

▽ストーブなどの周りに燃えやすい物を置かない。

▽ストーブなどの上で洗濯物を乾かさない。

▽燃料を補給するときは、完全に火が消えてから行う。

▽燃料は、油の種類を確認してから補給する。

火災による被害を最小限にとどめるため、次の対策を講じましょう。

◎住宅防火対策

▽火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置する。

▽寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防炎品を使用する。

▽逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を寝室等、正しい場所に設置する。

▼三戸消防署 田子分署

12月の主な保健・介護予防事業予定表

- 12月3日(月)
生きがい倶楽部
(せせらぎの郷) 午前10:00～午後2:00
- 12月5日(水)
乳児健診(せせらぎの郷) 午前9:30～11:30
- 12月6日(木)
デイケア(せせらぎの郷) 午前9:30～午後1:00
- 12月7日(金)
生きがい倶楽部
(上郷公民館) 午前10:00～午後2:00
認知症予防教室
(せせらぎの郷) 午後1:30～3:30
- 12月9日(日)
健診結果説明会
(せせらぎの郷) 午前8:30～11:00
- 12月10日(月)
生きがい倶楽部
(せせらぎの郷) 午前10:00～午後2:00
- 12月11日(火)
健診結果説明会
(せせらぎの郷) 午前8:30～11:30
- 12月12日(水)
こども健診(せせらぎの郷) 午前9:30～11:30
- 12月13日(木)
健診結果説明会
(都市農村交流センター) 午前10:00～11:30
(石亀地区研修センター) 午後2:00～3:30
- 12月14日(金)
生きがい倶楽部
(上郷公民館) 午前10:00～午後2:00
認知症予防教室
(せせらぎの郷) 午後1:30～3:30
- 12月17日(月)
生きがい倶楽部
(せせらぎの郷) 午前10:00～午後2:00
- 12月18日(火)
健診結果説明会
(上郷公民館) 午前9:00～11:30
- 12月19日(水)
個別接種(せせらぎの郷) 午前9:30～10:00
- 12月20日(木)
デイケア(せせらぎの郷) 午前9:30～午後1:00
- 12月21日(金)
生きがい倶楽部
(上郷公民館) 午前10:00～午後2:00
認知症予防教室
(せせらぎの郷) 午後1:30～3:30
- 12月25日(火)
なるほど500キロカロリー教室
(せせらぎの郷) 午前11:00～午後1:00
介護予防教室
(せせらぎの郷) 午前10:00～正午
- 12月26日(水)
個別接種(せせらぎの郷) 午前9:30～10:00
- 12月27日(木)
健診結果説明会(せせらぎの郷)
午前8:30～11:30、午後1:30～3:30
- 12月28日(金)
認知症予防教室
(せせらぎの郷) 午後1:30～3:30
健診結果説明会(せせらぎの郷)
午前8:30～11:30、午後1:30～3:30

TCV(田子町ケーブルテレビジョン)からのお知らせ

- ◎サポートセンター ☎0120-557-759
テレビの映りが悪い、一部のチャンネルが映らない、加入の申込・変更・廃止、ケーブルの移設などの際にご連絡ください。
- ◎故障受付 ☎0120-262-750
テレビが全く映らない、などの故障時にご連絡ください。



町の人口

平成24年10月31日現在

世帯数/2252(-3)
人口/6448(-13)
男/3085(-10)
女/3363(-3)
()内は前月比です

誕生

- 立花百合愛(榮作・恵美子)/下本町
※()内はご両親、“/”のあとは行政区です

結婚

- 中村隆宏(北側)
小笠原みづ子(八戸市)

お悔やみ

- 田沼義三(85歳) 上野
- 西野喜代治(92歳) 種子
- 杉沢省一(90歳) 風張
- 上平喜一郎(87歳) 茂市
- 滝上長吉(83歳) 南風張
- 坂下義明(55歳) 矢田郎
- 田沼八重(84歳) 上野
- 個人情報保護のため掲載を省略しています
- 個人情報保護のため掲載を省略しています
- 個人情報保護のため掲載を省略しています
- ※()内は享年、()のあとは行政区です

学校の話題

田子高等学校

●華やかな前日祭（流し踊り）
10月13日（土）

朝から不安定な天気でしたが、前日祭恒例の全校生徒による流し踊りが行われました。プラカードの先導に続いて生徒会長の日澤太輔君が隊列の先頭になり、浴衣姿の女子生徒とそろいのはんでん姿の男子生徒が太鼓に合わせて町内を踊りながら練り歩きました。沿道では、お年寄りや保育園児などの見物客が盛んに拍手を送っていました。最後はサンモール広場で輪になってナニヤドヤラを踊り、今年の流し踊りを締めくくりました。

●晴天に恵まれた「田高祭」
10月14日（日）



さわやかな秋晴れに恵まれ、第35回の「田高祭」が「It's Show time」派手に行こうぜ」のスローガンのもとで開催されました。今年もPTAによる「親父の店」や「食堂」、3年生による「模擬店」、1・2年生の「HR展示」など盛りだくさんの内容でした。来校していただいた皆様には感謝申し上げます。また、15日には体育館で後日祭が行われました。バンド演奏や有志による発表と全国高総文祭富山大会で披露した郷土芸能部の演舞などで大いに盛り上がりました。

（原稿・画像提供 田子高等学校）

俳句

辞書の字と辞書で引いてる夜長かな

やなた翠芳（孝芳）

洗はれてからから笑ふ鬼胡桃

原 瓢子（徳造）

山門の高きにさやか千社札

森きよし（清）

飯炊ける匂ひに目覚め今朝の秋

田畑幸栄

我が顔も深き皺でき胡桃割る

大矢公江

半分こずつはおばれり胡桃餅

宇藤美佐

コスモスや主語が出てこぬ老いの母

川村キエ

極上の食材並ぶ里の秋

堀 つや子

爺婆も稚児に集い菊日和

山本一枝子

三日見ぬ間に色まして大花野

中村慶也（忠亮）

黙々とせがれ稲刈る病む父に

原秋月（菊次郎）

得意気にかごの茸を見せ合へり 佐藤桂水（善太郎）

編集後記

11月はじめには第47回田子町文化祭が開催され、今年で40周年を迎えた田子町文化協会各団体の作品のほか、町内の学校に通う子どもたちが描いたポスターや研究発表などが展示されました。

文化協会の方々の丹誠込めた作品や、子どもたちの柔軟な発想で作られた作品は、見ていてとても楽しむことができました。

町の文化祭では、自分の作品を出展することもできます。展示品の作成や鑑賞など、町の文化祭で芸術の秋を楽しむのも良いものだと思います。（広報担当 清水）



がんばれ！ 田子町出身の若者たち☆ 職場体験者の紹介



●せせらぎの郷 健康増進課
(体験期間：10月16日～19日)

北村 聖奈 (きたむら せいな) さん
19歳、上風張
盛岡情報ビジネス専門学校 情報ビジネス
課情報ビジネスコース1年

◎職場体験をしてみたの感想

健康診断票を仕分けする業務で、2日
目の方が1日目よりも仕事が速くなり、
自分の成長が実感できてうれしかったです。

◎印象に残っていること

役場を受験するときの相談ができ、少
し悩みが解消できて安心しました。

◎将来の目標

まずは就職活動を終わらせて安心した
いです。そして、定年退職までその仕事
をやり続けたいと思います。

ハロウィンパレードに 参加したよ♪



たくさんの方が参加したまちなかハロウィン

10月27日、久慈市の「まちなかハロウ
インinくじ」に行ってきたよ。他の市町村
の友だちと一緒に、衣装をした子どもたち
にお菓子を配るお手伝いをしてきたんだ♪
(文 たっこ王子)

はじめてのハッピーバースデー

平成23年11月に生まれた満1歳のお友だちです。



●矢守未来翔ちゃん
H23.11.12
(サンモール・男の子)
みなと君。パパとママ
はみなと君が大好き♡
たくさん泣いていつ
ぱい笑って、毎日元氣
なみなと君でいてね☆

尾形さんに審査員特別賞～第10回全国和牛能力 共進会～

10月25日から29日まで、長崎県佐世保市を主会場に第10回全
国和牛能力共進会が開催され、田子町から出品した和牛は4つの
出品区で受賞を果たしました。

11月6日には、結果報告のため三戸畜産農業協同組合業務課長
の立花康男さんと生産者が役場を訪れ、「町からの支援もあり、良
い成績をおさめることができました。しかし、全国のレベルは上
がっており、今回の受賞を機に5年後の第11回に向け、地域で一
致団結し全区で優等賞を目指します」と今後の意気込みを述べま
した。

また、今回は、青森県初の特別賞も受賞することとなり、県内
の生産者に希望を与える大きな受賞となりました。

田子町の受賞は次のとおりです。

●第4区 (系統雌牛群)

・特別賞 乳徴賞

・優等賞 (6位)

三戸地方黒毛和種育種組合
かとう1系

尾形喜悦 (第3かつえいこ
う号、第3ふくみつ号、第
2かつよし号、ふくてる
号)

●第5区 (繁殖雌牛群)

・1等賞 3席

三戸地方黒毛和種育種組合

森崎 敏 (たいへいつる10号)

●第6区 (高等登録群)

・1等賞 2席

三戸地方黒毛和種育種組合

立花良子 (第12うえかね6号、うえ
ことぶき号)

●第7区 (総合評価群)

・2等賞 3席

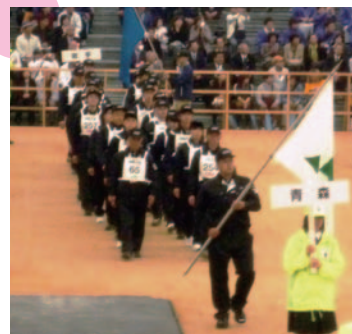
種牛群 三戸地方黒毛和種育種組合

森崎 敏 (まつする号)



乳徴賞を受賞した尾形さん出品の4頭

青森県の出品者の堂々とした
入場行進



2012 青森人 (あおもりびと) の祭典

10月13日から14日の2日間、
東京都中野サンプラザを会場に
「2012 青森人の祭典」が開催さ
れました。

青森人の祭典は青森県人会が主
催し、青森県と県内の市町村及び
企業の協力を得て毎年行われてい
るイベントです。今年は「東北復
興祈念展」と「花と緑の祭典」と
の合同開催となり、「2012東北復興大祭典なかの」と銘打って、
5万人を超えるお客様を呼び込む大規模な祭典となりました。

田子町からは「産直たっこや」が出展し、「たっこにんにく」を
はじめ田子町の魅力を広くピーアールしてきました。お客様の中
には田子町出身の方々も多く、遠く離れた故郷を懐古しながら、
移りゆく秋の一日を過ごしていました。

